

厚年本体の平成29年度 運用実績(弊社推計値)について②

対象	DB	厚年基金	DC	退職金	その他
	法令通知	財政運営	資産運用	会計基準	その他
内容					

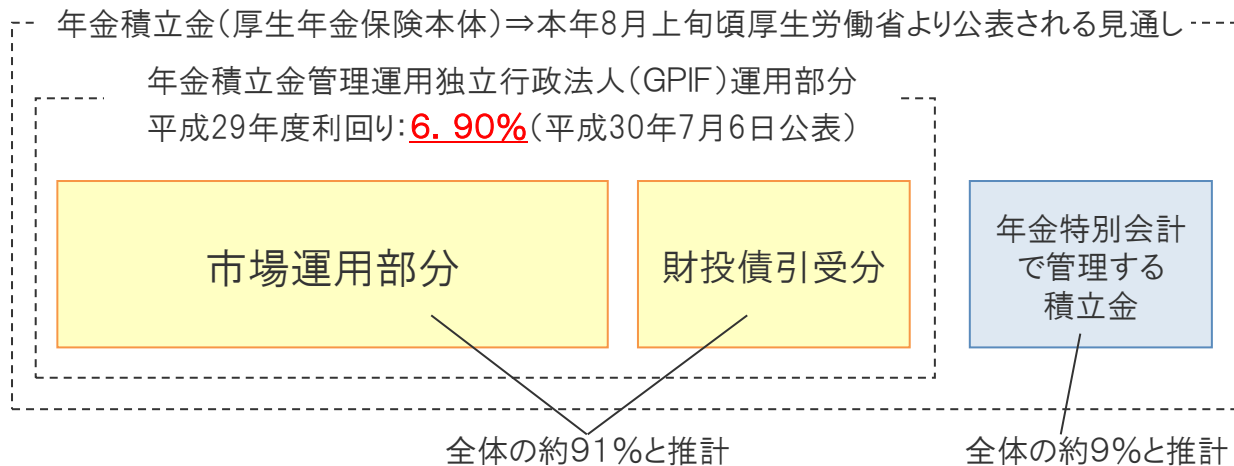
※ご参考に厚年基金以外のお客様にも送信しています。

ポイント

平成29年度のGPIFの運用実績は6.90%と公表されました。
GPIF運用部分以外の積立金と合わせた、平成29年度の厚年本体における運用利回りは、6.2~6.3%と推計されます。*

※ 厚年本体利回りの推計値については [年金ニュースNo.461](#) (平成30年4月2日) にてご案内しておりますが、今回のニュースは平成30年7月6日公表のGPIF運用部分の実績値を基にして厚年本体利回りを改めて推計するものです。8月上旬に厚生労働省より公表予定の実績値とは多少乖離する可能性がありますので、取り扱いにはご注意ください。弊社の決算速報(推計報告)における厚年本体利回りは、推計値6.8%を使用しております。

厚年本体運用の仕組み



厚生年金保険本体の運用利回りの推計方法:

公表値6.90%は運用手数料等控除前の数値であるため、運用手数料等相当のコスト(0.03%)を控除し、年金特別会計で管理する積立金からの収益率も考慮して、

$$(6.90\% - 0.03\%) \times \text{約}91\% + 0.001\%(\text{コールレート}) \times \text{約}9\% \Rightarrow 6.2\sim 6.3\%$$

発行元: 三菱UFJ信託銀行 年金コンサルティング部

※本件に関するご照会は営業担当者までお願い致します。また本資料は、当社が公に入手可能な情報に基づき作成したものです。その内容の正確性・完全性を保証するものではありません。施策の実行にあたっては、実際の会計処理・税務処理等につき、顧問会計士・税理士等にご確認くださいようお願い申し上げます。当レポートの著作権は三菱UFJ信託銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。